

日本赤十字活動資金にご協力ありがとうございました。

日本赤十字社は、国内の災害時の救護をはじめ国外の紛争・自然災害の被害者に対する緊急救援活動など様々な人道的活動を行っています。
これらの人道活動は、多くの皆さまの温かい善意によって支えられています。

平成29年度 日赤社資報告 (H30.1.31現在)	
総 額	14,059,272円
一般社資 町会(自治会)を通じてのご協力	13,777,090円
法人社資 奉仕団・事務局を通じてのご協力	282,182円
市原市社会福祉協議会は日本赤十字社市原市地区の事務局を担当しています。	
東日本大震災義援金 (市原市地区受付分H30.2.28現在)	
総 額	35,145円

平成28年 熊本地震災害義援金 (市原市地区受付分H30.2.28現在)	
総 額	320,281円
平成29年7月5日からの 大雨災害義援金 (市原市地区受付分H30.2.28現在)	
総 額	325,822円

- 国際活動の充実
- 災害救援体制の充実強化
- 健康・安全のための知識と技術の普及
- 赤十字奉仕団の活動
- 青少年赤十字の活動
- 赤十字精神と社資の普及
- 技師製作所の運営

..... 赤十字活動は皆さまの温かいご支援により支えられています。



特技を活かして!!

こちらボランティアセンターです

ボランティア相談受付中

「ボランティアを始めたいけどどうしたらいいの?」「ボランティア活動中だけど困ったことがある」などの相談を個人・グループ問わず受付しています。お気軽にご相談下さい。

ボランティア募集!

問合先 市原市福祉会館(担当:楠元・嶋村)
〒290-0056 市原市五井5375 TEL:23-1331

市原市福祉会館では、障がいをお持ちの方を対象に教室を開催しています。準備や片づけ、作業のサポート等お手伝いして下さるボランティアの方を募集しています。

- 紅型教室(沖縄の染物) 第1・3水曜日 12:00~15:00
- レザークラフト教室 第2・4金曜日 10:00~15:00



雑巾差し上げます!

「明治安田労働組合千葉支部」様より雑巾を寄付していただきました。雑巾を必要としている団体、施設等ありましたら、ボランティアセンターまでご連絡下さい。

助成金情報「活動をしたいけど資金が心配」とお困りの皆さん。助成金を得て活動を発展させましょう。

第30回NHK厚生文化事業団 地域福祉を支援する「わかば基金」

部門及び 助成金額・内容

- ① 支援金部門: 上限100万円
- ② リサイクルパソコン部門: パソコン3台まで
- ③ 災害復興支援部門: 上限100万円

【支援対象】◎地域に根差した福祉活動を行っているグループ
◎任意のボランティアグループまたはNPO法人
【申込締切】平成30年3月30日(金)必着

問合先 NHK厚生文化事業団「わかば基金」係
〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1
TEL:03-3476-5955 E-mail:info@npwo.or.jp

他にも助成金情報がありますので、お気軽にお問合せください。

問合せ先 ボランティアセンター TEL 20-3100 FAX 22-3031 受付時間 月~金(平日)8:30~17:15



ありがとう

寄附 (12月~1月) 敬称略

- 住友化学労働組合 千葉支部 40,000円
- 内田未来楽校 20,000円
- 匿名 光風台在住 20,000円
- 匿名 若宮在住(11月~1月) 9,000円
- 匿名 平田在住 20,000円
- 匿名 1,220円

「東京都千葉福祉園」お花見会

雨天 決行

【日 時】平成30年 4月8日(日) 10:00~14:00

【場 所】千葉県袖ヶ浦市代宿8 東京都千葉福祉園構内

【催し物】生産品販売、フリーマーケット、プラスバンド演奏、模擬店
ゲストによる歌と踊りの披露もあります!

【その他】駐車場につきましては、係員の指示・誘導に従ってください。

問合先 東京都千葉福祉園 お花見会担当(嶋貴) TEL:0438-62-6487(直通)

ボランティア募集!!

【締切日】3月18日(日)

問合先 東京都千葉福祉園 ボランティア担当(山口) TEL:0438-62-2711(直通)

当日、ご利用者さんに付き添って、一緒にお花見会を楽しんでくださる方、販売などの補助をお手伝いして下さる方を募集します。
時間は、9時30分集合、14時30分散会予定です。
昼食は施設でご用意いたします。

社協だよりは、1月・5月発行(町会回覧)3月・9月発行(新聞折込)されます

いちばら

http://www.ichihara-shakyo.or.jp
E-mail info@ichihara-shakyo.or.jp

No.224

2018
3月号



社協だより5/20、1/20発行号は、町会長の皆様にご協力いただき町会回覧にて世帯配付しています。

【発行】市原市社会福祉協議会 〒290-0075 市原市南国分寺台4-1-4 TEL.0436(24)0011 FAX.0436(22)3031

産み育てる やさしいまちづくりを目指して



出産前後家事等 サポート事業

妊娠中や出産前後の不安定な時期に、家事または育児など、身の回りの支援を必要とする家庭にヘルパーを派遣し赤ちゃんを産み・育てやすい環境づくりを目指します。

対象

妊娠中又は出産後6カ月以内(多胎の場合は1年以内)の家庭で、
昼間に家事や育児の手伝いをしてくれる人がいない家庭
※本市に住民登録されている家庭

支援内容

- ① 家事に関する援助(食事の準備・後片付け、衣類の洗濯、室内の清掃等)
- ② 育児に関する援助(授乳、おむつ交換、沐浴介助等)

利用時間

1回1時間 もしくは 2時間
(1日2回が上限) ※午前8時から午後6時まで

利用回数

20回以内
(多胎の場合は40回以内)

利用料金

【1時間】 900円
【2時間】 1,800円

利用料減免世帯

生活保護世帯・市民税非課税世帯・所得税非課税世帯

※都合によりご利用をキャンセルされた場合、キャンセル料が発生することがあります。



食事の準備



コーディネーターの初回訪問

利用開始までの流れ

- ① 利用相談 まずはお気軽にご相談下さい
コーディネーターによる利用相談
- ② 支援調整 ヘルパーと派遣調整します
コーディネーターによる事前調整
- ③ 利用申請 調整完了後、申請書を提出して下さい
コーディネーターによる最終調整
- ④ 利用開始 ご自宅ヘルパーが支援を始めます
コーディネーターによる初回訪問

コーディネーター

出産前後の日常生活に不安を抱えるご家庭に対し、家事・育児支援を行うヘルパー派遣の調整を行います。お気軽にご相談ください。

問合せ・申込先

市原市社会福祉協議会

住所 〒290-0075 市原市南国分寺台4-1-4

TEL 24-0011 FAX 22-3031

受付時間 【月曜~金曜】 8:30~17:15

メール kajisapo@ichihara-shakyo.or.jp



みんなの小さな気持ちが多くの人を笑顔に変える

～ 共同募金運動にご協力いただきありがとうございました! ～

赤い羽根共同募金運動

(10月1日～3月31日)

「住民相互の助けあい」

● 詳しい赤い羽根募金の使い道は⇒ [赤い羽根データベース「はねっと」](#)

募金の約70%は、あなたの町を良くするために使われています。

集まった募金の約70%は、募金をいただいた地域で使われています。残りの30%は、千葉県共同募金会において、市区町村を越えた広域的な課題を解決するための活動に使われています。また、大規模な災害が起こった際の備えとして「災害等準備金」として積み立てています。

市原市社会福祉協議会に配分された資金につきましては、地区社協活動や福祉団体の育成、ボランティア団体への支援など様々な事業で生かされます。

平成29年度 赤い羽根共同募金報告

総 額 **13,627,627円**

(平成30年2月23日現在)

WEB検索



歳末たすけあい運動

(12月1日～12月31日)

「つながり ささえあう みんなの地域づくり」

街頭募金にご協力いただき
ありがとうございました!

「歳末たすけあい運動」は共同募金運動の一環として、新たな年を迎える12月の歳末の時期に支援を必要とする人たちが、地域で自分らしく安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得て、歳末たすけあい募金、福祉バザー、街頭募金活動等により皆様にご協力いただきました。



JR鎌取駅周辺
市津・ちはら台自然薬校



JR八幡宿駅
日蓮宗 千葉県西部 社会教化事業協会

収入

平成29年度 歳末たすけあい募金実績

総 額 **2,642,459円**

平成29年度 福祉バザー実績

総 額 **2,438,493円**

ご協力いただいた募金等は、地域福祉の事業を強化推進する為に活用させていただきました。(なお、残金につきましては、サロン事業等の在宅福祉サービス等へ活用させていただきます。)



「歳末見舞金配布事業」は、歳末たすけあい運動の一環として、生活が苦しい中、公的な援助を受けず頑張っている方々に対して、明るい正月を迎えていただくために、民生委員・児童委員の皆様にご協力をいただき、「歳末見舞金」を配布しました。

歳末見舞金配布事業

平成29年度
歳末見舞金配布実績

総 額 **2,248,000円**

地域福祉支援事業



「地域福祉支援事業」は、歳末たすけあい運動の一環として、新年を明るく楽しく迎えていただきたいという思いを含め、地域の福祉ニーズを持つ方(世帯)への支援(個別(訪問)支援型事業)と地域の幅広い人々が参加する地域福祉活動(交流型事業)を住民の理解・協力を得て実施しました。

平成29年度
地域福祉支援
事業実績(35団体)

総 額 **1,365,000円**

個別(訪問)支援型事業

ようろうにサンタが来ました!!
(クリスマス料理宅配事業)

養老小学校区小域福祉ネットワーク

一人暮らし高齢者等に対して、健康で明るい年を迎えていただきたいという願いを含め、隣人の協力を得ながら、「クリスマス料理」を宅配しました。宅配時に協力いただいた方には、日頃の感謝の気持ちを込め、推進委員手づくりの「たわし」と「サンタクロースの折り紙」、養老小学校児童からの「手紙」を差し上げました。今後は、ご近所同士による地域の支え合いが更に広まることを期待しています。



生活課題を抱えている方(世帯)に対して、見守り訪問活動や個別支援活動を行うことで、一人ひとりの孤立感や不安感を軽減し、更に地域住民同士による繋がり強化に努めました。



平三地区 高齢者見守り隊

平三地区小域福祉ネットワーク

平三地区内の70歳以上の方が、安心して新しい年を迎えることができるとともに、小域福祉ネットワークを身近に感じていただけるよう、戸別訪問による入浴剤の配布と年賀状の発送を行いました。活動中、多くの方から感謝の言葉をいただいたことを糧に、これからも地域の方の見守り、良き相談相手として見守り活動を行っていききたいと思います。



交流型事業

総勢234名で「避難所訓練」

明神小学校区小域福祉ネットワーク

震度6強の地震発生を想定して、避難所訓練を行いました。町会協力のもと、幅広い地域住民の方に参加いただきました。町会指定の一時避難所に集合し、避難所の明神小学校へ移動。町会ごとに居住スペースを作成し、名簿作成訓練、防災に関する〇×クイズ、市危機管理課による講習等を行いました。今後も繰り返し訓練を行うことで防災への意識付けを働きかけたいと思っています。



地域の様々なイベントや事業を通じて、地域の方々との交流を深めるとともに、地域のあらゆる課題の発掘や地域住民の地域福祉活動への理解促進に努めました。



地域の絆を深めるために!

五井地区社会福祉協議会

五井大市に参加し、地区社協のパンフレット配布、ポン菓子・風船等の無料配布、歳末たすけあい募金の呼びかけを行いました。募金については、総額110,840円集まり、全額、千葉県共同募金会 市原市支会へ寄付しました。今後も、多くの地域住民に地区社協活動を知っていただくとともに、新たな活動者の発掘や地域とのつながりを強めていきたいです。

